



PHONE APPLI LINER

管理者設定マニュアル

目次

管理者設定

PHONEAPPLI LINERで管理者様にて変更いただける設定一覧となります。

[1. はじめに](#)

[管理者設定](#)

[2. 動的フォーム設定](#)

[3. 差し込み対象オブジェクト設定](#)

[4. LINERチャットボット設定](#)

[4-1. LINERチャットボットグループの設定](#)

[5. LINERリッチメニュー](#)

[5-1. LINERリッチメニューの割り当て](#)

[5-2. LINERリッチメニューの未割り当て](#)

[5-3. 有人/botの切り替えボタンの設定](#)

[6. テンプレート管理](#)

[7. プロセスビルダーを用いたLINE/SMS送信](#)

[7-1. 友達初回登録時にメッセージを送信する場合](#)

[8. SMS接続設定](#)

[9. ビデオ通話オプションの設定\(有料\)](#)

1. はじめに

このたびはPHONE APPLI LINERをご導入頂きましてありがとうございます。
本管理者設定マニュアルは、LINER管理タブ内にて管理者ユーザ様に変更可能な設定を説明したマニュアルとなります。

※LINER管理タブ内の一部設定につきましては、初期設定時に設定して頂いた内容から変更ができないものがございます。



管理者設定

管理者設定

2. 動的フォーム設定

1. [LINER管理タブ]-[共通設定]-[送信先オブジェクト設定]にて設定したオブジェクト名をクリック

表示順	項目	カスタムラベル	デフォルト値	表示
1	姓	姓		<input checked="" type="checkbox"/>
2	名	名		<input checked="" type="checkbox"/>
3	市区郡(その他)	居住地 (都道府県)		<input checked="" type="checkbox"/>

2. ページのヘッダー、フォームのヘッダー・フッター、ページのロゴ・ロゴ位置、表示する項目の設定を行います。

※設定画面右上の「プレビュー」をクリックすることで下図のようにご確認頂けます。

管理者設定

2. 動的フォーム設定

表示する項目設定についての補足説明となります。

表示順	項目	カスタムラベル	デフォルト値	プレースホルダ	表示	必須	
1	姓	姓			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
2	名	名			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	削除
3	生年月日	生年月日	カレンダー		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	削除
4	メール	メール			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	削除
5	電話	電話			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	削除

[項目追加](#)

「項目追加」ボタンをクリックすると、新たに項目を追加することができます。

- ・ **表示順**：フォーム上で項目を表示する順番を指定できます。
- ・ **項目**：プルダウンからSalesforce上にある項目を選択します。
- ・ **カスタムラベル**：LINEのフォーム上で表示するラベルを入力します。
- ・ **デフォルト値**：選択リストや数値などのデフォルト値を指定できます。
- ・ **表示**：こちらのチェックボックスにチェックを入れる事でLINEのフォームに表示されます。
- ・ **プレースホルダ**：フォーム入力前の参考となる値を設定できます。
- ・ **削除**：LINER管理画面から項目を削除したい場合は、「削除」ボタンをクリックすると削除できます。

3. すべて設定が完了しましたら、「保存」ボタンをクリックしてください。

3. 差し込み対象オブジェクト設定

1. [LINER管理タブ]-[共通設定]-[差込対象オブジェクト設定] にて新規作成をクリック

メッセージに差し込みたいオブジェクトを指定します。

ここで設定した項目は、メッセージ一括送信の「差込対象レコード」の画面から一覧で表示することができます。

新規作成

Record ID	所有者 PA 太郎
* Name <input type="text" value="Campaign"/>	有効 <input checked="" type="checkbox"/>
表示項目 <input type="text" value="Name,StartDate,EndDate"/>	
<input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="保存"/>	

2. 各項目の入力をして保存

オブジェクトAPI参照名：差し込みたいオブジェクトのAPI名を入力してください。

有効：チェックをONにしてください。

表示項目：表示したい項目のAPI参照名をカンマ区切りで入力してください。

※最大10個までとなります。

設定が完了すると、メッセージ一括送信の差込対象レコードの欄にて下図のように表示されます。

名前	開始日	終了日
1 テストキャンペーン2020	2020/12/8 9:00	2021/1/30 9:00

4.LINERチャットボット設定

[LINER管理タブ]-[LINE設定]-[チャットボット設定] をクリック

お客様からのメッセージに対して指定のキーワードに自動応答をさせたい場合、こちらのチャットボット設定をしておくことで事前に準備したテンプレートメッセージを送信することができます。

1.LINE設定からチャットボット設定を選択し、新規作成をクリック

The screenshot shows the 'LINER管理' (LINER Management) interface. On the left is a navigation menu with categories: '共通設定' (Common Settings), 'LINE設定' (LINE Settings), and 'リッチメニュー設定' (Rich Menu Settings). Under 'LINE設定', 'チャットボット設定' (Chatbot Settings) is selected and highlighted. The main content area is titled 'チャットボット設定一覧' (Chatbot Settings List) and features a search bar with the placeholder 'Group Masterを検索中...' and a search button. Below the search bar is a table with columns: '設定名' (Setting Name), 'グループ' (Group), 'Message Template', 'キーワード' (Keyword), and '作成日' (Creation Date). The table contains two entries: '予約日時' (Reservation Date) and '資料請求' (Request for Materials). A red box highlights the '新規作成' (New Creation) button in the top right corner of the table area.

設定名	グループ	Message Template	キーワード	作成日
予約日時	チャットボットテスト1	予約日時	予約する	2021/07/28
資料請求	チャットボットテスト1	こんにちは！	資料	2021/05/24

4.LINERチャットボット設定

2.各項目を入力して、保存をクリック

新規作成

*タイトル

*チャットボットグループ

キーワードを設定する

*キーワード

差込対象オブジェクトを選択 差込対象レコードを選択

カテゴリー *テンプレート選択

有効

- ・ **タイトル**：任意のものを入力
- ・ **チャットボットグループ**：保存するチャットボットグループを選択
何もない場合は新規作成を行います。
- ・ **キーワードを設定する**：無効の状態の場合は、キーワードなしでチャットボットから配信されます。
- ・ **キーワード**：自動で応答させたい文字列を設定。
カンマ区切りで複数キーワードを指定可能
※ほかのチャットボット設定で使用されているキーワードを設定できません。
- ・ **差し込み対象オブジェクトを選択**：差込対象オブジェクト設定にて設定したオブジェクトを選択し、対象レコードを選択します。
- ・ **カテゴリー**：自動応答させるテンプレートメッセージを選択
※事前にテンプレート管理で作成を行っておく必要があります。
- ・ **有効**：チャットボットからの配信の有効・無効の設定になります。

4.LINERチャットボット設定

3.編集・削除

一覧の右側にある下矢印ボタンを押すと編集または削除ができます。



The screenshot shows the LINER management interface. The left sidebar contains navigation options: 共通設定, LINE設定, and チャットボット設定. The main content area is titled 'チャットボット設定一覧' and includes a search bar and a table of chatbot settings. The table has columns for Title, Chatbot Group, Template Name, Keyword, Status, and Creation Date. A dropdown menu is open on the right side of the table, showing '編集' (Edit) and '削除' (Delete) options.

タイトル	チャットボットグ...	テンプレート名	キーワード	有効	作成日	
資料請求	資料	test	請求	✓	2021/09/16	編集 削除

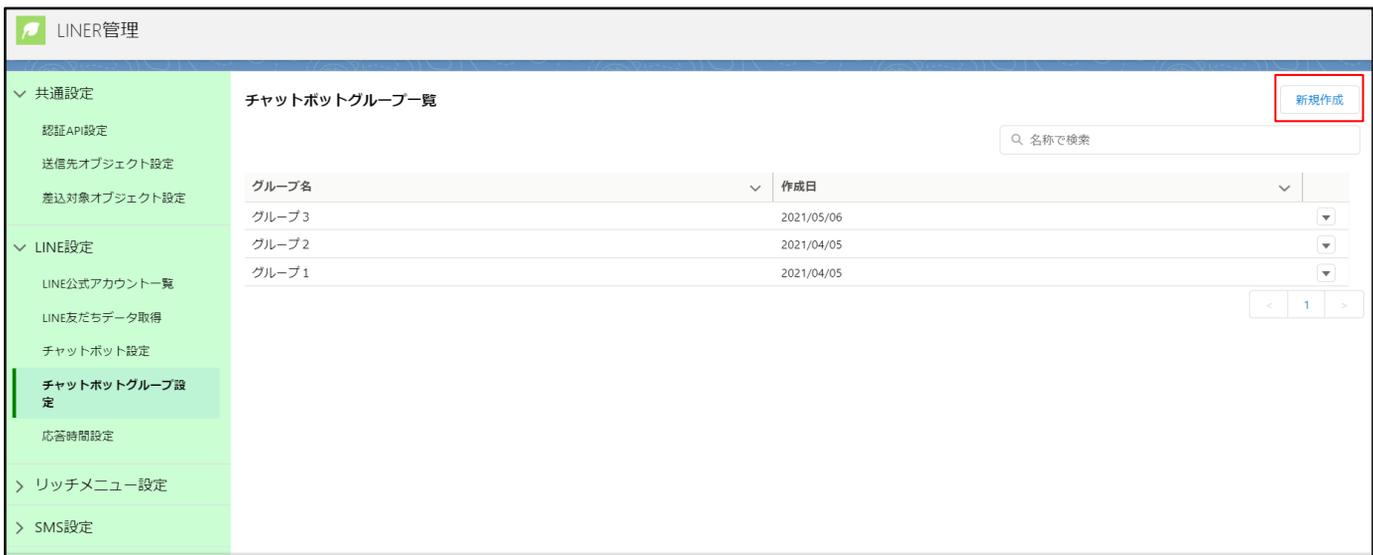
管理者設定

4-1.LINERチャットボットグループ設定

[LINER管理タブ]-[LINE設定]-[チャットボットグループ設定] をクリック

チャットボットグループは、チャットボット設定をグルーピングするためのものとなります。こちらの画面で新規作成を行うか、チャットボット設定にて作成をします。また、グループの編集、削除はこちらから実施いたします。

1.LINE設定から「チャットボットグループ設定」を開き、「新規作成」をクリック



The screenshot shows the LINER management interface. On the left, there is a navigation menu with categories like '共通設定' (Common Settings), 'LINE設定' (LINE Settings), and 'リッチメニュー設定' (Rich Menu Settings). Under 'LINE設定', 'チャットボットグループ設定' (Chatbot Group Settings) is selected and highlighted. The main content area is titled 'チャットボットグループ一覧' (Chatbot Group List) and contains a table with columns for 'グループ名' (Group Name) and '作成日' (Creation Date). The table lists three groups: 'グループ3' (created 2021/05/06), 'グループ2' (created 2021/04/05), and 'グループ1' (created 2021/04/05). In the top right corner, there is a search bar and a red-bordered button labeled '新規作成' (New Creation).

2.グループの名前を入力をして、保存をクリック



The screenshot shows the '新規作成' (New Creation) form. At the top, the title '新規作成' is centered. Below it, there is a form with two main sections. The first section is labeled 'GroupMaster Name' and contains an empty text input field, which is highlighted with a red box. To the right of this field, the text '所有者 早井 博一' (Owner: Hayashi Hirokazu) is displayed. At the bottom of the form, there are two buttons: a light blue 'キャンセル' (Cancel) button and a dark blue '保存' (Save) button.

4-1.LINERチャットボットグループ設定

3.編集・削除する

一覧の右側にある下矢印ボタンを押すと編集または削除ができます。

The screenshot shows the 'LINER管理' interface. On the left is a sidebar with a tree view containing '共通設定', 'LINE設定', and 'チャットボットグループ設定'. The main content area is titled 'チャットボットグループ一覧' and features a search bar and a table. The table lists three groups: 'グループ3' (created 2021/05/06), 'グループ2' (created 2021/04/05), and 'グループ1' (created 2021/04/05). On the right side of the table, a dropdown menu is open, showing '編集' and '削除' options, which are highlighted by a red box. A '新規作成' button is located in the top right corner of the table area.

グループ名	作成日
グループ3	2021/05/06
グループ2	2021/04/05
グループ1	2021/04/05

5. LINER リッチメニュー作成

[LINER管理タブ]-[リッチメニュー設定]-[リッチメニューの作成] をクリック

LINEのトーク画面上に表示させるリッチメニューの作成を行います
また、こちらの設定でデフォルトのリッチメニューの割り当てを管理します

※こちらで作成したリッチメニューは、LINE公式アカウントの
アカウントマネージャーで利用することはできません。

また、逆にアカウントマネージャー側で作成されたリッチメニューは
LINER側で利用することはできません。

1. 新規作成ボタンをクリック（下図の+ボタンとなります）

※すでに作成済みのものを検索する際は「タイトルを検索」フォームで
テキスト検索ができます。

The screenshot shows the 'LINER管理' (LINER Management) interface. On the left is a sidebar with a tree view containing categories like 'LINE設定' (LINE Settings), 'リッチメニュー設定' (Rich Menu Settings), 'SMS設定' (SMS Settings), and '共通設定' (Common Settings). Under 'リッチメニュー設定', 'リッチメニューの作成' (Create Rich Menu) is selected. The main content area is titled 'リッチメニュー' (Rich Menu) and shows a table of 'デフォルトリッチメニュー' (Default Rich Menus). The table has columns for 'No.', 'タイトル' (Title), '画像' (Image), and 'アクション' (Action). One entry is visible with title 'リッチメニューデモ20201213'. Below the table is a search bar labeled 'タイトルで検索' (Search by title) with the value 'pa_liner_demo_hayai' and a green '+' button highlighted with a red box. Below the search bar is another table with columns for 'No.', 'タイトル', '表示期間' (Display Period), '画像', 'ステータス' (Status), and 'アクション'. One entry is visible with title 'richmenu_demo' and status '公開中' (Published).

5.LINER リッチメニュー作成

2.設定画面にて各項目を入力したら、「テンプレート選択」をクリック

リッチメニュー作成

タイトル メニューバーのテキスト

公開開始日 公開終了日

LINE公式アカウント デフォルト表示状態 デフォルトのリッチメニュー

pa_liner_demo_hayai Shown False

テンプレート

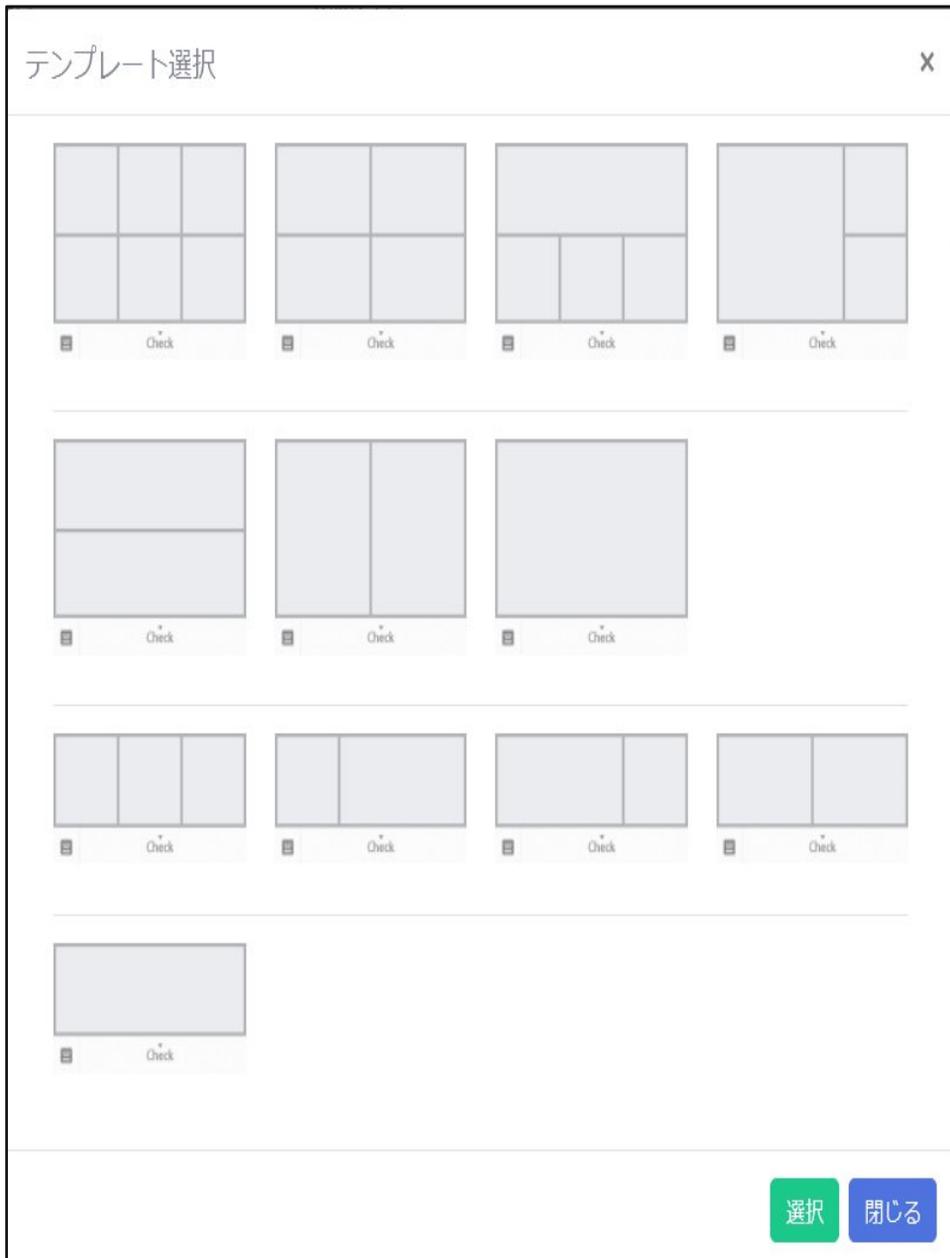
テンプレート選択

保存 キャンセル

- ・ **タイトル**：任意
- ・ **メニューバーのテキスト**：任意
※トーク画面の一番下に表示されるメニューの名前となります。
- ・ **公開開始日**：作成したリッチメニューを公開する日付
- ・ **公開終了日**：作成したリッチメニューを非表示にする日付
- ・ **LINE公式アカウント**：リッチメニューを表示させる公式アカウントを選択
- ・ **デフォルト表示状態**：トーク画面を開いた際にリッチメニューを表示させておきたい場合はShow、させない場合はCollapsed
- ・ **デフォルトのリッチメニュー**：デフォルトのリッチメニューとする場合はTrue
そうでない場合はFalse

5.LINER リッチメニュー作成

3.リッチメニューのテンプレートを選択



5.LINER リッチメニュー作成

4.リッチメニューの作成を行います

The screenshot displays the 'テンプレート' (Template) section of the LINER Rich Menu creation interface. At the top left, there is a 'テンプレート選択' (Template Selection) button. Below it is a 2x3 grid of template options labeled A, B, C, D, E, and F. To the right of the grid is a '背景画像のアップロード' (Background Image Upload) section with a text input field and a 'Browse' button. Below the grid, there are six rows of configuration fields, one for each cell (A-F). Each row contains a 'Uri' dropdown menu and an 'アクション内容' (Action Content) text input field. At the bottom left, there are two buttons: '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel).

5.背景画像のアップロード：メニューの背景画像をjpeg、pngでアップロードする
※2500px×1686px、1200px×810px、800px×540pxのみアップロード可能
次ページにサンプルがございます。

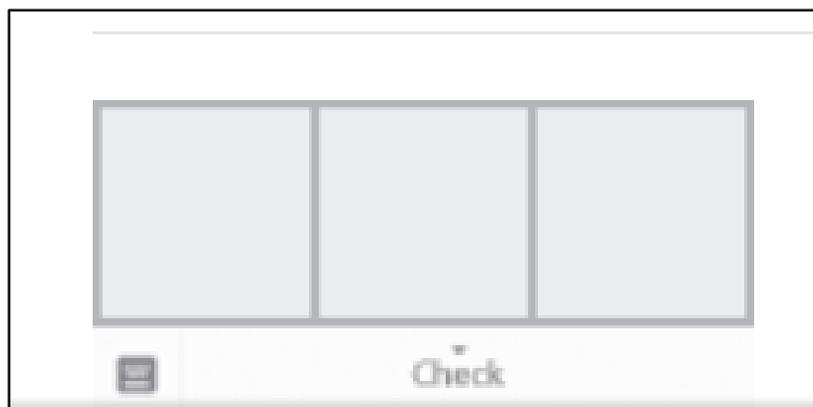
6.パネルのアクションの種類とアクション内容を設定

- ・ Uri：リンクを設定できます。
- ・ Message：メッセージを送信させます。
- ・ postback：有人/bot対応切替に使用します。

7.各項目を入力したら保存をクリック

5.LINER リッチメニュー作成

テンプレートの種類を下図とした場合のサンプルとなります。
※1200p×810pとなっております。



5.LINER リッチメニュー作成

8.編集、削除、デフォルトに設定

各ボタンにて設定を行います。

No.	タイトル	表示期間	画像	ステータス	アクション
1	richmenu_demo	--:--		公開中	
2	richmenudemo002	--:--		公開中	

緑のボタン：編集画面を開く

青のボタン：デフォルトのリッチメニューとして設定

赤のボタン：削除

9.編集を行う場合

公開設定のみ変更が可能となっております。

※内容を変更したい場合は、お手数ですが再度新規作成をお願いします。

リッチメニュー詳細

戻る

Change Communications, Innovate Work Style.

ID: richmenu-3ab8f7cd5194555056f3ba0874fd0613
タイトル: richmenu_demo
ステータス: 公開中
ラベル: リッチメニューデモ
デフォルト表示状態: False
デフォルトのリッチメニュー: False
アクション:

- uri - https://phoneappli.net/
- message - 登録情報確認
- message - 会員証表示
- message - お問い合わせ

公開開始日: 公開終了日:

管理者設定

5-1.LINER リッチメニューの割り当て

[LINER管理タブ]-[リッチメニュー設定]-[リッチメニューの割り当て] をクリック

「リッチメニューの作成」で作成したリッチメニューを
どのお友達に表示するか設定します。

1.LINEアカウントにて使用する公式アカウントを選択 リッチメニュー一覧にて割り当てたいリッチメニューを選択

The screenshot shows the 'リッチメニューの割り当て' (Rich Menu Assignment) page. The 'LINEアカウント' (LINE Account) dropdown is set to '6ボタンサンプル3'. The search criteria are set to '全件検索' (All search). A table shows 4 contacts with checkboxes for selection.

	宛先名 ↑	電話番号	作成者	作成日
1	✓			2020/11/27 14:38
2	✓			2020/11/27 15:18
3	✓			2020/11/25 09:44
4	✓			2020/12/1 18:49

2.お友達の条件検索を実行すると、下部に該当のお友達が一覧で表示されます。
リッチメニューを割り当てるお友達の名前にチェックを入れ、
「保存」をクリックします。

The screenshot shows the 'リッチメニューの割り当て' (Rich Menu Assignment) page. The 'LINEアカウント' (LINE Account) dropdown is set to '6ボタンサンプル3'. The search criteria are set to '全件検索' (All search). A table shows 4 contacts with checkboxes for selection. The checkboxes for the first four contacts are checked.

	宛先名 ↑	電話番号	作成者	作成日
1	✓			2020/11/27 14:38
2	✓			2020/11/27 15:18
3	✓			2020/11/25 09:44
4	✓			2020/12/1 18:49

5-2.LINER リッチメニューの未割り当て

[LINER管理タブ]-[リッチメニュー設定]-[リッチメニューの未割り当て] をクリック

リッチメニューを割り当てていない（表示させていない）お友達が一覧で表示されます。

1.LINEアカウントにて該当のアカウントを選択し、リッチメニュー一覧からリッチメニューを選択

The screenshot shows the 'LINER管理' interface. On the left, a sidebar menu has 'リッチメニューの未割り当て' selected. The main content area has two red boxes highlighting the 'LINEアカウント' dropdown (containing 'test4') and the 'リッチメニュー一覧' dropdown (containing 'リッチメニューの選択'). Below these are sections for '割り当て済みの取引先責任者 (0/0)' and '未割当の取引先責任者 (0)', both with empty tables and '一括解除' buttons. A '保存' button is at the bottom right.

2.下部にリッチメニューを割り当て済みの友達と未割当のお友達が一覧で表示されます。リッチメニューを割り当てたい場合はチェックを入れ「保存」をクリック

The screenshot shows the '割り当て済みの取引先責任者 (2/2)' section with a '一括解除' button and a table with columns for '宛先名', '電話番号', '作成者', and '作成日'. Two entries are listed: 'まつゆま ても' and '小倉 祐典', both assigned to 'オグラ ユウヤ' on '2021/3/30 12:26'. Below is the '未割当の取引先責任者 (1)' section with a '一括割当' button and a table with the same columns. One entry is listed: '重野 祐瑞', assigned to 'オグラ ユウヤ' on '2021/3/30 19:08'. A '保存' button is at the bottom center.

5-3. 有人/botの切り替えボタンの設定



POINT

こちらの設定はお客様が有人/bot切り替えを行えるようにするための設定となります。
必要に応じて設定をしてください。

P16のリッチメニューのパネルアクションを設定する際に「PostBack」を選択しアクション内容に以下URLの入力をしてください。

<https://liner-app.herokuapp.com/?action=switchchatbot>

テンプレート選択

C:\fakepath\リッチメニュー-v1.19.png Browse

A

B C D

A アクション内容
Uri ⌵

B アクション内容
Message ⌵

C アクション内容
Message ⌵

D アクション内容
PostBack ⌵

保存 キャンセル

こちらの設定が完了すると、お客様のリッチメニューにて有人/bot切り替えアクションが可能となります。

6. テンプレート管理

メッセージ一括送信時に使用する、メッセージテンプレート作成画面です。上部の「名前で絞る」「チャンネルで絞る」欄で作成したテンプレートの絞り込み、新規作成ボタンからはテンプレートの新規作成ができます。

1. テンプレートの新規作成

画面右側の新規作成ボタンをクリックすると、下図が表示されるので各項目を入力



チャンネル：LINEorSMSを選択

カテゴリ：テンプレートの保存先を選択
カテゴリ選択肢の追加方法はこちらのページを参照してください。

テンプレート名：テンプレートの名称を入力

テンプレートID：半角英数字で一意的なテンプレートのIDを入力

説明：テンプレートの説明を入力（用途等）

管理者設定

6. テンプレート管理

2. テンプレートメッセージの設定

テンプレートのメッセージを入力していきます。
各メッセージタイプについては以下をご参照ください。

(1) テキスト：テキストを送信します。

本文に送信したいメッセージの入力ができます。
※Salesforce上の差し込み項目も使用できます。

送信イメージ



(2) 画像：画像を送信します。

「ファイルをアップロード」から送信する画像を選択します。

送信イメージ



(3) 動画：動画を送信します。

「ファイルをアップロード」から送信したい動画とサムネイル画像を選択します。

送信イメージ



6. テンプレート管理

(4) ボタン : ボタンを送信します。

ボタンの画像やタイトルを入力後

下部に表示されるbuttonタブをクリックし設定を行います。

ボタンのタイプを選択し、テキストやラベル等を入力します。

ボタンのタイプの詳細については以下公式サイトよりご確認ください

<https://developers.line.biz/ja/docs/messaging-api/actions>

送信イメージ



(5) 確認 : ボタンが二つ含まれたメッセージを送信します。

二つのボタンのボタンのタイプや表示ラベル、ボタンをタップした際に送信されるメッセージをテキストに入力します。

送信イメージ



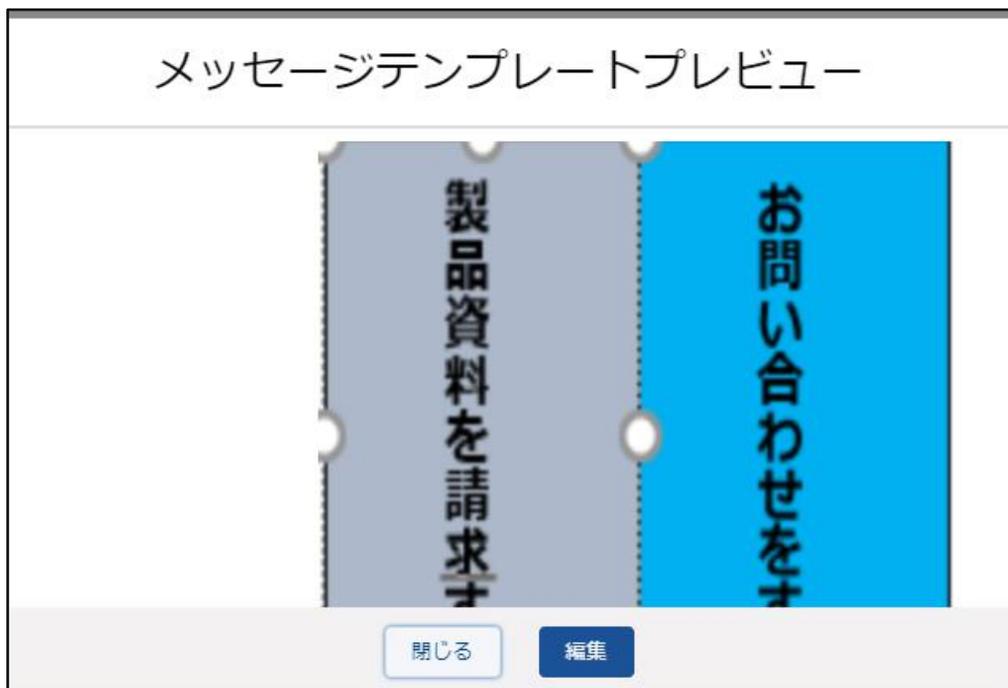
管理者設定

6. テンプレート管理

- (6) **イメージマップ** : イメージマップメッセージを送信します。
イメージマップは、複数のタップ領域を設定した画像を送信できるメッセージです。
各タップ領域でボタンの設定が可能です。
※現在はテキストか、URIのみとなります。

送信イメージ

下図のイメージマップは左をタップすると、「資料をください」とチャットされ、右をタップするとサポートサイトへ遷移します。



- (7) **カルーセル** : カルーセルメッセージを送信します。
カルーセルテンプレートは、複数のカラムをユーザがスクロールして閲覧できるメッセージタイプとなります。
各カラムのテキストやボタンの設定を選択し、設定します。

送信イメージ



6. テンプレート管理

- (8) 画像カルーセル：画像カルーセルメッセージを送信します。
複数の画像をユーザーがスクロールして閲覧することのできるメッセージタイプです。
各画像に対して、ボタンタイプを設定することができます。

送信イメージ

カルーセルに比べ、画像がメインで表示されるメッセージタイプとなります。



3. 作成したテンプレートの管理

「検索」ボタンをクリックすると一覧が表示されます。
鉛筆マークをクリックすると、作成したテンプレートの編集画面が表示されます。
スマホマークをクリックすると、作成したテンプレートのプレビューができます。

テンプレート名	テンプレートID	説明	チャンネル	カテゴリ	最終更新日時	
PHONE APPLI LINERを選択した場合	ForPALINER		LINE	チャットボット問い合わせ用	2020/12/13 11:28:36 PHONE APPLI	  
製品についてを押した時	ForProduct		LINE	チャットボット問い合わせ用	2020/12/13 11:14:49 PHONE APPLI	  
お問い合わせボタンを押した時	ForInquiry001		LINE	チャットボット問い合わせ用	2020/12/13 08:28:02 PHONE APPLI	  

管理者設定

7. プロセスビルダーを用いたLINE/SMS送信

LINERの設定が完了しますと、プロセスビルダーにて下記設定のように設定頂くことでLINE/SMSの送信アクションを組みることができます。

※起動するオブジェクト、トリガーは運用に沿ったものを設定してください。

The screenshot displays the LINER process builder interface. On the left, a flowchart shows a process starting with '開始' (Start), followed by a 'リード' (Lead) object, then a '条件' (Condition) diamond. The 'TRUE' path leads to a 'ルール適用時のアクション' (Action when rule is applied) box containing 'LINE送信' (Send LINE message), which then leads to a '停止' (Stop) button. The 'FALSE' path leads to another '条件' diamond, which then leads to another 'ルール適用時のアクション' box with '+ アクションを追加' (Add action) and '停止' buttons. On the right, the configuration panel for 'レコードを作成' (Create record) is shown. The 'アクション名' (Action name) is 'LINE送信'. The 'レコードタイプ' (Record type) is 'Send Multi Message Action'. The '項目値を設定' (Set item values) table is as follows:

項目*	種別*	値*
Channel	文字列	テスト0609
Message Template	文字列	test123
Message Type	選択リスト	LINE
To Contact	項目の参照	[Lead].Id

	項目名	値	例
1	アクション種別	レコードを作成	
2	アクション名	任意	LINE送信、SMS送信
3	レコードタイプ	Send Multi Message Action	

	項目名	種別	値
1	Channel	文字列	接続している公式アカウント名 ※LINER管理タブのLINE公式アカウント一覧からご確認頂けます。
2	Message Template	文字列	送信するテンプレートのID ※テンプレート管理タブからご確認頂けます。
3	Message Type	選択リスト	LINE or SMS
4	To Contact	項目の参照	オブジェクトのID

管理者設定

7-1. 友達初回登録時にメッセージを送信する場合

前ページのアクション設定を用いてLINER経由で友達登録後初回メッセージを送信するビルダーの設定方法をご案内します。
※前提条件として送信先オブジェクト設定はリードを指定しております。

1. Salesforceの設定にてプロセスビルダーを開く



2. 新規をクリック



管理者設定

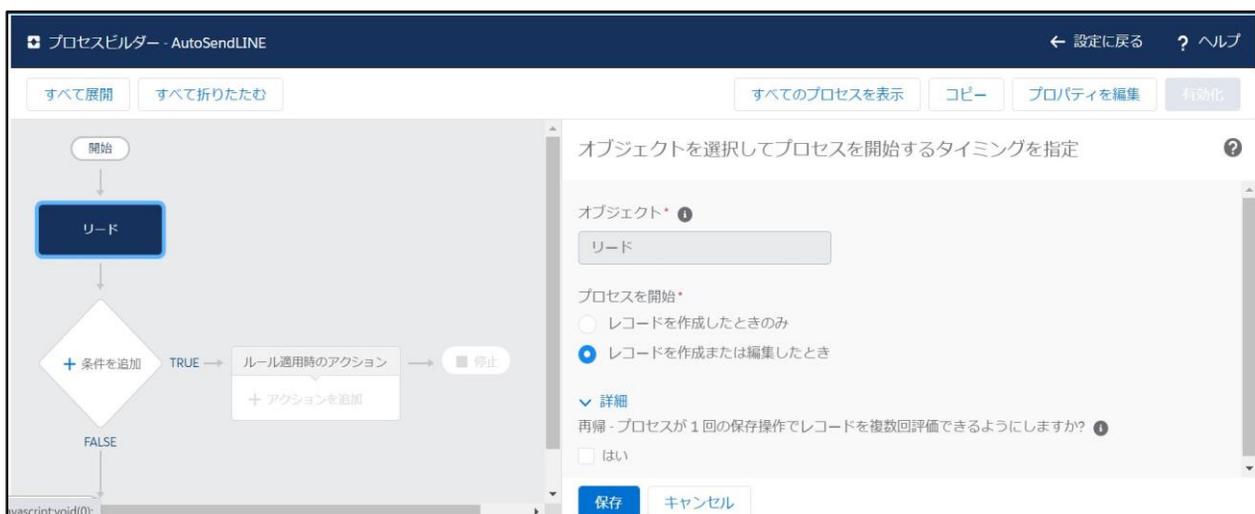
7-1. 友達初回登録時にメッセージを送信する場合

3. 各項目に値を入力して保存



	項目名	値	例
1	プロセス名	任意	フォーム初回通過時LINE送信
2	API参照名	任意	First_Send_LINE
3	説明	任意	LINEから動的フォームの初回通過時のお客様に自動的にLINEを送信する
4	プロセスを開始するタイミング	レコードが変更されたとき	

4. 送信先オブジェクト設定にて設定したオブジェクト（今回はリード）を入力 プロセスを開始を【レコードを作成または編集したとき】に選択して保存



管理者設定

7-1. 友達初回登録時にメッセージを送信する場合

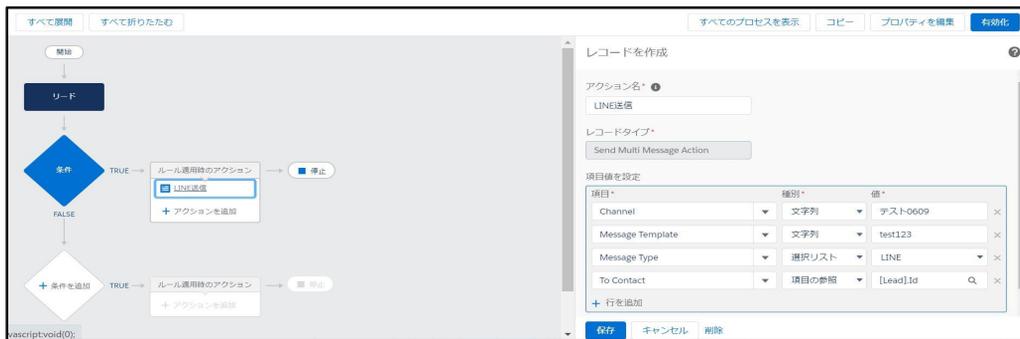
5. アクションの条件を指定して保存



	項目名	値	例
1	条件名	任意	フォーム登録
2	アクションの実行条件	数式の評価がtrueになる	

数式の例 : [Lead].anslut__IsFollowing__c && (ISCHANGED([Lead].anslut__IsSync__c) && PRIORVALUE([Lead].anslut__IsSync__c))

6. アクションを設定して保存



	項目名	値	例
1	アクション種別	レコードを作成	
2	アクション名	任意	LINE送信、SMS送信
3	レコードタイプ	Send Multi Message Action	

	項目名	種別	値
1	Channel	文字列	接続している公式アカウント名
2	Message Template	文字列	送信するテンプレートのID
3	Message Type	選択リスト	LINEorSMS
4	To Contact	項目の参照	オブジェクトのID

7-1.友達初回登録時にメッセージを送信する場合

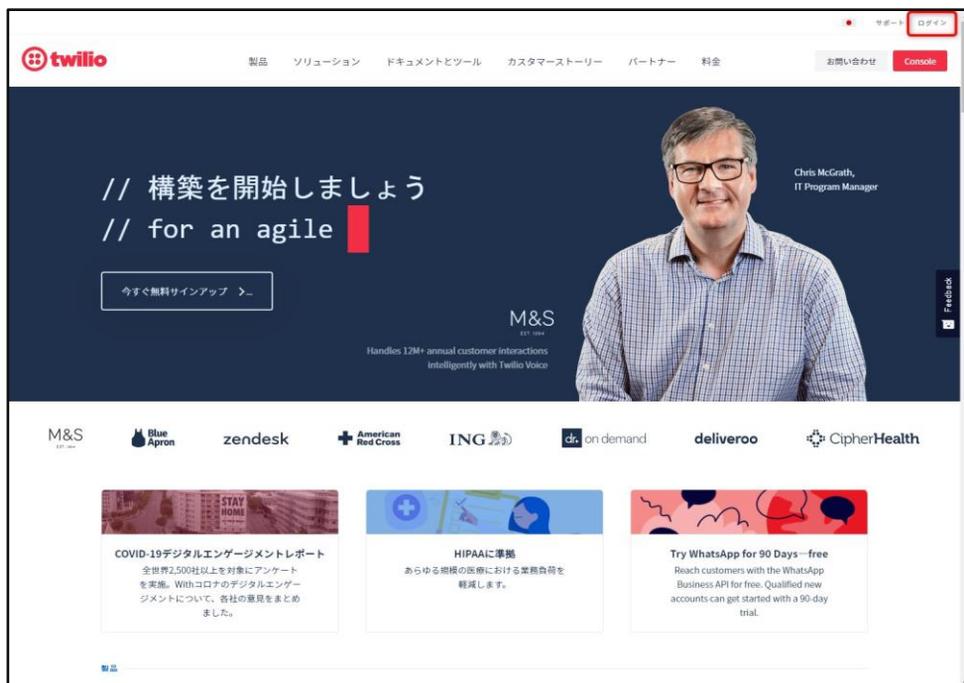
7.有効化をクリック後、Confirmをクリックして設定は完了となります。

The screenshot shows a management interface with a flowchart on the left and a modal dialog box in the center. The flowchart includes steps: 開始 (Start) -> リード (Lead) -> 条件 (Condition). The '条件' step has a 'TRUE' path leading to 'ルール適用時の' (When rule is applied) and a 'FALSE' path. The 'TRUE' path includes 'LINE送信' (LINE Send) and '+ アクションを追加' (Add action). The modal dialog box is titled 'バージョンの有効化' (Version Activation) and contains the following text: 'このプロセスを有効化すると、他のすべての有効なバージョンが自動的に無効化されます。無効化されたバージョンは、バージョン履歴で使用可能になります。' (When you activate this process, all other valid versions will be automatically deactivated. Deactivated versions will be available for use in the version history.) The dialog has 'Cancel' and 'Confirm' buttons. A red arrow points from the '有効化' button in the top right of the interface to the 'Confirm' button in the dialog.

8.SMS接続設定（Twilioの場合）

LINERとTwilioを接続するための設定となります。
※事前に有償プランで電話番号を取得している前提となります。

1.Twilioにログインをする。



2.Twilio設定を新規登録

LINER管理タブより、「SMS設定」→「新規作成」をクリック



8.SMS接続設定 (Twilioの場合)

3.各項目を入力する

新規作成

SMSタイプ

Twilio

* 設定名

* 送信元電話番号

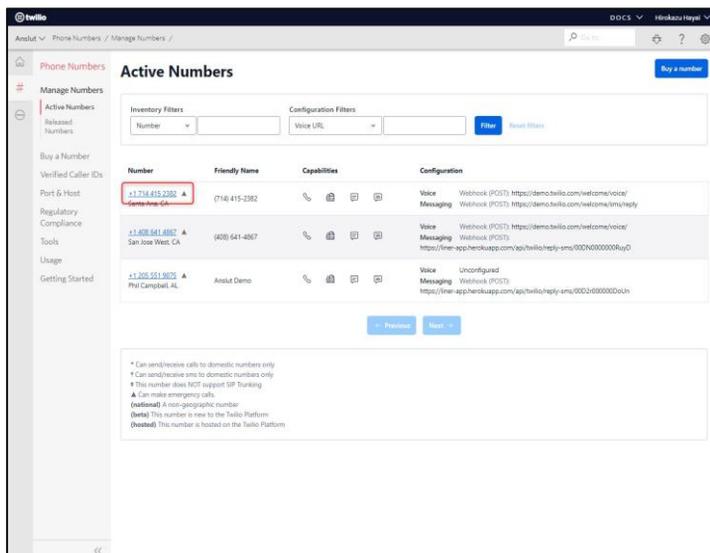
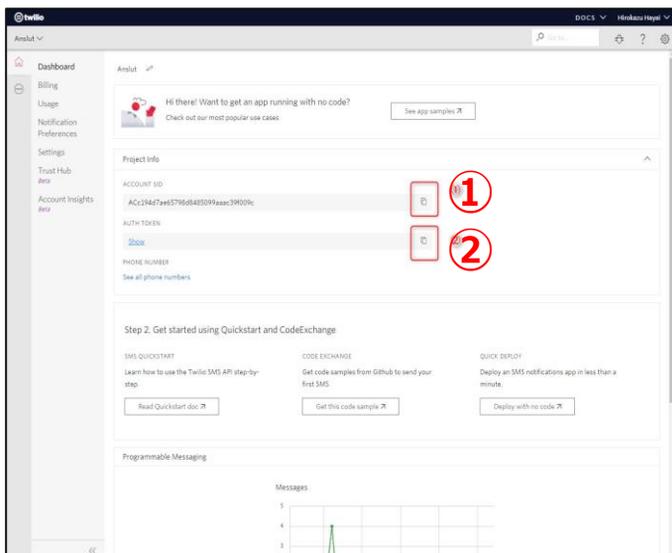
* AccountSid

* AuthToken

	項目名	値
1	SMSタイプ	Twilio
2	設定名	任意
3	送信元電話番号	図2のActive NumbersのSMSが使えるもののいずれかを入力 (スペースは入力しない)
4	AccountSid	図1の①をコピーして貼り付け
5	AuthToken	図1の②をコピーして貼り付け

図1

図2



8.SMS接続設定（Accreteの場合）

1.アクリート「アカウント設定申込書」を記入する

アクリート様から提供された「アカウント設定申込書」の以下の項目に関して設定していただきます。

「アカウント設定申込書」は新規・既存によって申込書の対応が異なります。

アクリート SMS 新規のお客様

・アクリート様より提供された「アカウント設定書」に項目の設定をご記入ください。

アクリート SMS 既存のお客様

・アクリート様へ上記項目を変更済みの「アカウント設定書」をメールにてお送りいただき、あるいは設定変更箇所のみメールでご連絡をお願いします。

APIアクセス元グローバルIPアドレス

※全てのIPアドレスをご記入ください。

- ・ 13.115.228.63
- ・ 52.197.23.149
- ・ 18.179.176.217
- ・ 13.113.36.251

レスポンス形式

JSON形式

APIアクセス元 グローバル IPアドレス ※ 【複数可】	API接続では「アクセス元グローバルIPアドレスによる接続制限」を行います。お客様側でサービスを利用する際に使用するグローバルIPアドレスをご記入ください。（セキュリティの観点より、本制限を行うことを推奨します）	
レスポンス形式	JSON形式	CSVまたはXML形式をご希望の場合は、左記よりご指定ください。

8.SMS接続設定 (Accreteの場合)

2.選択リストに値(Accrete)を追加する

※ver1.52からLINERをご利用になるお客様につきましてはこの作業は不要になります。

1. [設定]-[オブジェクトマネージャ]-[TwilioConfig]をクリック
2. [項目とリレーション]のSMSタイプをクリック



3. 下スクロールをして値セクションの[新規]ボタンをクリック



4. 「Accrete」を入力して、[保存]ボタンをクリック



5. 保存後、値セクションに「Accrete」の追加を確認

8.SMS接続設定 (Accreteの場合)

3.LINERにAccreteのアカウント情報を登録する

1.[LINER管理]タブ-[SMS設定]-[新規作成]ボタンをクリック



2.各項目を入力して、保存をクリック

	項目名	値
1	SMS Type	Accrete
2	タイトル	任意
3	Account Id	Accreteのアカウント情報⇒アカウントID
4	User	Accreteのアカウント情報⇒リクエストID
5	Password	Accrete初期開通時のメールをご確認ください。
6	各キャリア番号	Accreteのアカウント情報⇒送信元情報⇒各キャリア番号

※1 Docomo、Docomo(バックアップ)、Rakuten Mobileのキャリア番号に関しては一文字目の0を削除し81を付けてください。

例：090xxxxxyyyy → 8190xxxxxyyyy

※2 送信のみの契約のお客様についてDocomo(バックアップ)にはDocomoと同じ値を入力してください

8.SMS接続設定 (Accreteの場合)

	項目名	値
1	SMS Type	Accrete
2	タイトル	任意
3	Account Id	Accreteのアカウント情報⇒アカウントID
4	User	Accreteのアカウント情報⇒リクエストID
5	Password	Accrete初期開通時のメールをご確認ください。
6	各キャリア番号	Accreteのアカウント情報⇒送信元情報⇒各キャリア番号

新規作成

SMSタイプ
Accrete

*タイトル

*Accountid ③

*User ④

*Password ⑤

*Docomo

*Docomo (バックアップ)

*KDDI

*SoftBank

*Rakuten Mobile ⑥

キャンセル 保存

LINER SMS新規作成画面

Accrete Administration Console

アカウント情報

契約者情報

会社名

企業ID

アカウントID ③

SMS配信サービス名 双方向デモアカウント

SMS送信方法

管理画面からSMS送信を 行う

API接続によるSMS送信を 行う

管理画面送信設定

SMS配信毎文字数 5000 件まで
(管理画面からSMS送信を行う場合、管理画面上で一度に送信可能な配信数)

API接続送信設定

APIアクセス元IPアドレス 特定のIPアドレスからのアクセスに制限しない

IPアドレス

リクエストID ④

パスワード 初期開通時のメールをご確認ください ⑤

レスポンス形式 JSON

SMS配信権限URL

SMS配信権限取得専用URL

配信URL権限URL

送信元情報 (From情報)

Docomo

Docomo (バックアップ)

KDDI

SoftBank

Rakuten Mobile ⑥

Accrete アカウント情報画面

8.SMS接続設定（空電プッシュの場合）

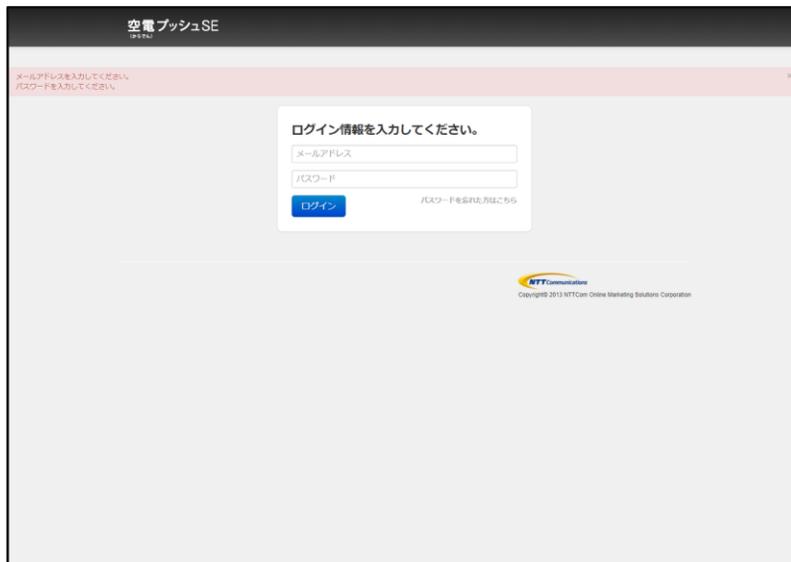
※SMSは送信しかできません。受信不可です。
（空電プッシュの場合は送信用のAPIしかないため、エンドユーザから返信しようとするとうエラーになります）

1.空電プッシュの管理画面にログイン

以下のURLと事前に提供されたログイン情報でログイン

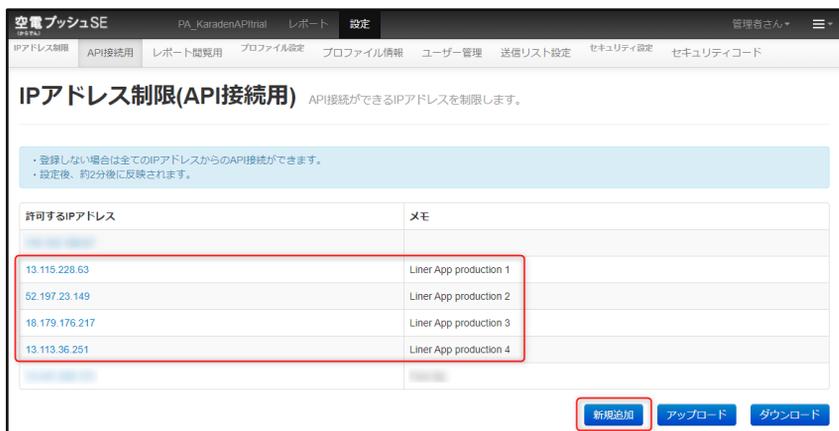
<https://push-se.karaden.jp/v2/login.html>

※事前にNTTコムオンラインマーケティング様と空電プッシュのAPI送信のプランを契約し開通していることが前提です



2.API接続用設定を変更

「設定」→「IPアドレス制限」を開き、次のページの表1の画面のIPアドレスを「新規追加」から追加



8.SMS接続設定（空電プッシュの場合）

表 1

	許可するIPアドレス	メモ
1	13.115.228.63	Liner App production 1
2	52.197.23.149	Liner App production 2
3	18.179.176.217	Liner App production 3
4	13.113.36.251	Liner App production 4

3.プロフィール情報を取得

「設定」→「プロフィール設定」の「プロフィール情報」を開き、「**アクセスキー**」をメモ帳などにコピーしておいてください

項目	値
プロフィールID	PA_KaradenAPItrial
利用区分	API送信
アクセスキー	[Redacted]
URL短縮	[Redacted]
docomo発信元番号	[Redacted]
au発信元番号	[Redacted]
softbank発信元番号	[Redacted]
docomo再送時間	再送なし
au再送時間	なし
softbank再送時間	再送なし
楽天送信	<input checked="" type="checkbox"/>
楽天発信元番号	[Redacted]
楽天再送時間	再送なし
楽天宛にドコモ宛メッセージの利用	<input type="checkbox"/>
携帯番号照会判定利用有無	利用無
長文分割送信	<input type="checkbox"/>
送達結果通知	<input type="checkbox"/>

※NTTコムオンラインマーケティング様から送られてくる「開通通知」にも記載があるので、どちらかでご確認ください。

8.SMS接続設定（空電プッシュの場合）

4.セキュリティコードを取得

「設定」→「セキュリティ設定」の「セキュリティコード」を開き、任意の半角英数字の文字列を入力して「更新」をクリック

※ここで入力した文字列は、後でLINER側の設定で使うためメモ帳などにコピーしておいてください

空電プッシュSE (非公開) PA_KaradenAPItrial レポート 設定 管理者さん

IPアドレス制限 API接続用 レポート閲覧用 プロフィール設定 プロフィール情報 ユーザー管理 送信リスト設定 セキュリティ設定 **セキュリティコード**

セキュリティコード設定

- ・セキュリティコードが設定されている場合は、API呼び出し時にセキュリティコードのパラメータが合致しないと受付エラーとなります。
- ・設定後、約2分後に反映されます。

設定後、「更新」ボタンを押下すると変更が完了します。

セキュリティコード

更新

完了後は下記のように表示されます

空電プッシュSE (非公開) PA_KaradenAPItrial レポート 設定 管理者さん

IPアドレス制限 API接続用 レポート閲覧用 プロフィール設定 プロフィール情報 ユーザー管理 送信リスト設定 セキュリティ設定 **セキュリティコード**

セキュリティコード設定

- ・セキュリティコードが設定されている場合は、API呼び出し時にセキュリティコードのパラメータが合致しないと受付エラーとなります。
- ・設定後、約2分後に反映されます。

設定する場合は、「編集」ボタンを押してください。

セキュリティコード

編集

8.SMS接続設定（空電プッシュの場合）

5.SMS設定を新規登録

1.[LINER管理]タブ-[SMS設定]-[新規作成]ボタンをクリック



2.下の表 1 の項目を入力して、保存をクリック

The screenshot shows the '新規作成' (New Creation) form. It includes a dropdown menu for 'SMSタイプ' with '空電プッシュ' selected. Below are input fields for '* 設定名', '* Security Code', and '* アクセスキー'. At the bottom, there are 'キャンセル' and '保存' buttons.

表1

	項目名	メモ
1	SMSタイプ	空電プッシュ
2	設定名	任意
3	Security Code	4で設定をしたセキュリティコード
4	アクセスキー	3で確認したアクセスキー

8-1.SMS用プロセスビルダーの作成

送信先オブジェクト設定にて設定した「SMS送信元電話番号」から「SMS用番号格納先」へ、元の電話番号を加工してSMSで送信可能なフォーマットに変換するプロセスビルダーを作成します。

1.設定からプロセスビルダーを開き、新規をクリック



The screenshot shows the 'プロセスビルダー' (Process Builder) interface. At the top right, there are links for '設定に戻る' (Return to settings) and '? ヘルプ' (Help). Below the header, there is a section titled '私のプロセス' (My Processes) with '3件の項目' (3 items) and a '新規' (New) button highlighted with a red box. A table lists the processes:

プロセス ▲	説明	オブジェク...プロセス種...最終更新日	状況	アクション
> Clone History Data		Anslutメッ...レコードの...2021/02/21	有効	
> LINERのメッセージを受信したら通知を受け取る		リード レコードの...2021/02/21	有効	
> Send Multi Line Message		Send Multi...レコードの...2020/11/12	有効	

2.各項目を入力してSaveをクリック

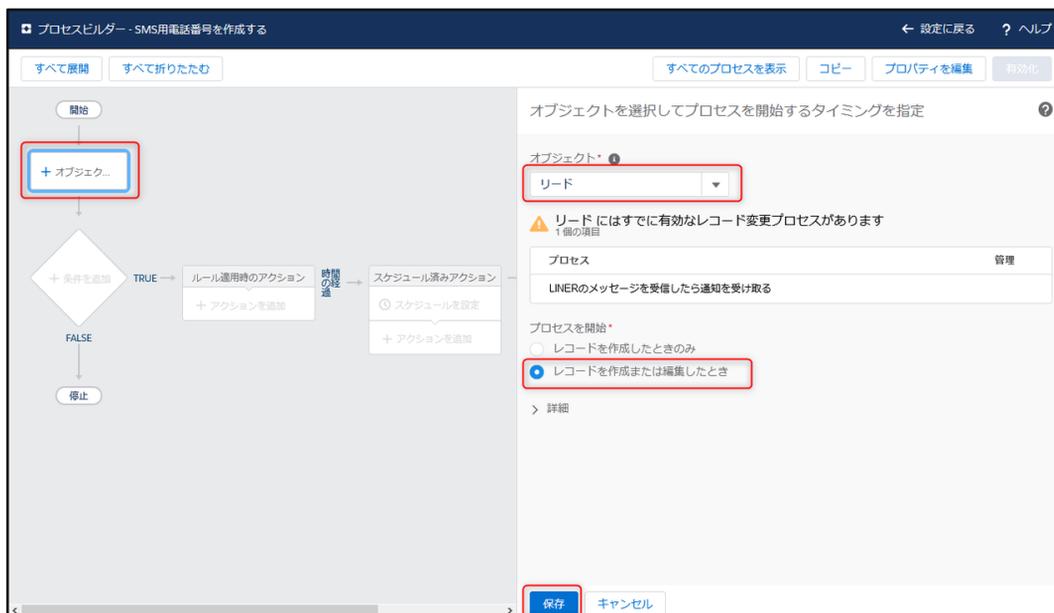


The screenshot shows the '新規プロセス' (New Process) form. The 'プロセス名*' (Process Name) field contains 'SMS用電話番号を作成する' (Create SMS phone number) and the 'API 参照名*' (API Reference Name) field contains 'SetSMSPhoneNumber'. The '説明' (Description) field is empty. The 'プロセスを開始するタイミング*' (Process start timing) dropdown menu is set to 'レコードが変更されたとき' (When record is changed). At the bottom right, there are 'Cancel' and 'Save' buttons.

1. プロセス名：任意
2. API参照名：任意
3. プロセスを開始するタイミング：レコードが変更されたとき

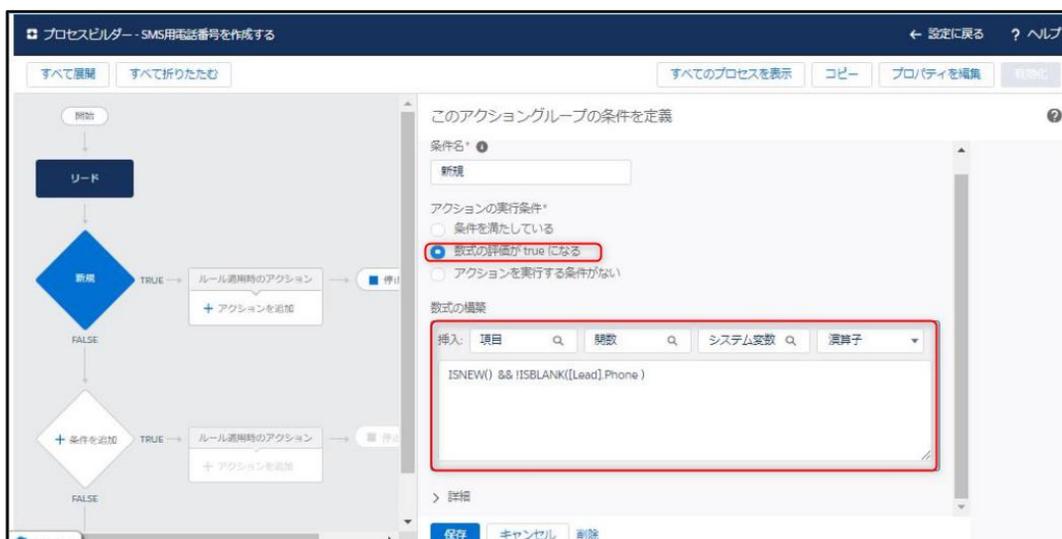
8-1.SMS用プロセスビルダーの作成)

3.動作するオブジェクトの各項目を入力して保存



1. オブジェクト：送信先オブジェクトで設定したオブジェクト
2. プロセスを開始：レコードを作成または編集したとき

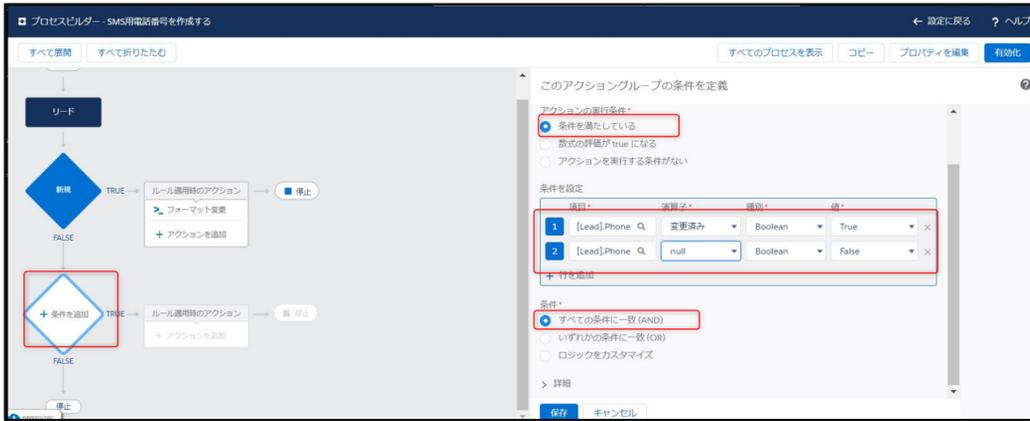
4.動作する条件を指定して保存



1. 条件名：任意
2. アクションの実行条件：数式の評価がtrueになる
3. 数式：ISNEW() && !ISBLANK([Contact].Phone) (取引先責任者の場合)
ISNEW() && !ISBLANK([Lead].Phone) (リードの場合)

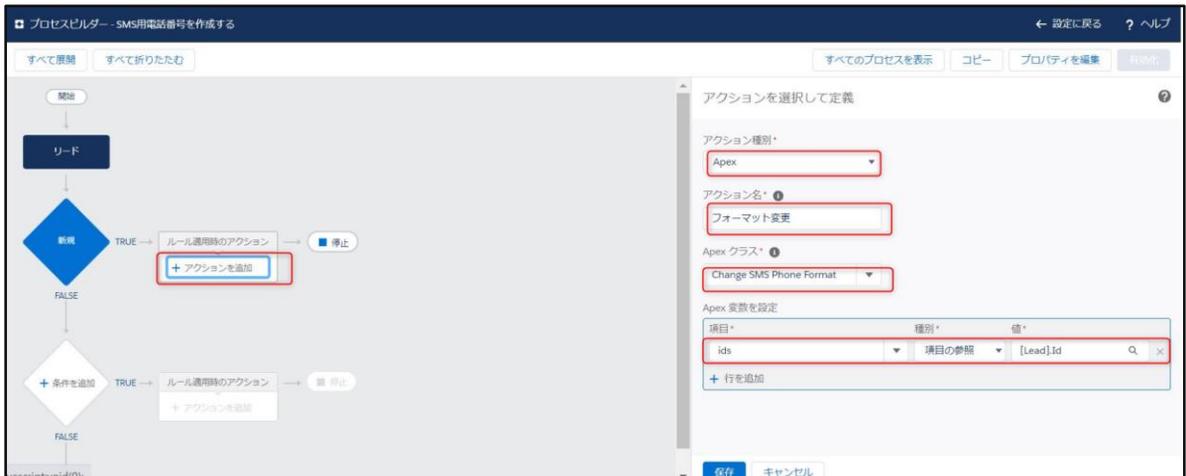
8-1.SMS用プロセスビルダーの作成

5.動作する条件2を作成して保存



1. 条件名：任意
2. アクションの実行条件：条件を満たしている
3. 【条件1】
 - ・項目：送信元電話番号・演算子：変更済み・種別：Boolean・値：True【条件2】
 - ・項目：送信元電話番号・演算子：Null・種別：Boolean・値：False

6.アクションを指定して保存をクリック

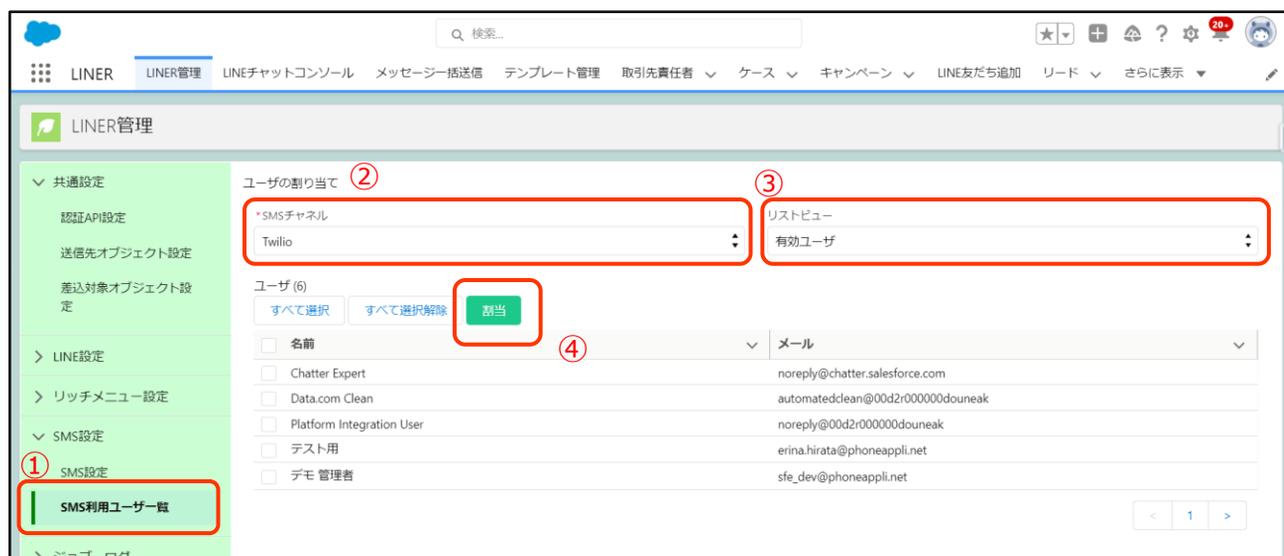


1. アクション種別：Apex
2. アクション名：任意
3. Apexクラス:Change SMS Phone forma
4. Apex変数を設定：
 - ・項目：ids・種別：項目の参照・値：開始レコードのレコードID

管理者設定

8-2.SMS利用ユーザの割り当て

1. [LINER管理]タブ-SMS利用ユーザー一覧をクリック
2. SMS設定で登録済みのSMSを選択
3. リストビューによりユーザの絞り込み
4. 該当するユーザを選択して、[割り当て]をクリック



補足

リストビューの追加方法

- ・SMS利用ユーザー一覧のリストビューについては、Salesforceのユーザのリストビューが表示されています。
- ・新規ビューの作成から追加することで、SMS利用ユーザー一覧で使用可能になります。



9.ビデオ通話オプションの設定(有料)

1.パッケージインストールをする

※Salesforceのシステム管理者権限でインストールを行ってください。

1. インストールするSalesforce環境にログインした状態で、メールでお送りしているパッケージのURLをクリック



2. 画面に沿って、管理者インストールを行います。
管理者のみのインストールにチェックを入れ、[インストール] をクリック
3. 「完了」をクリックして、インストール完了通知をお待ちください。



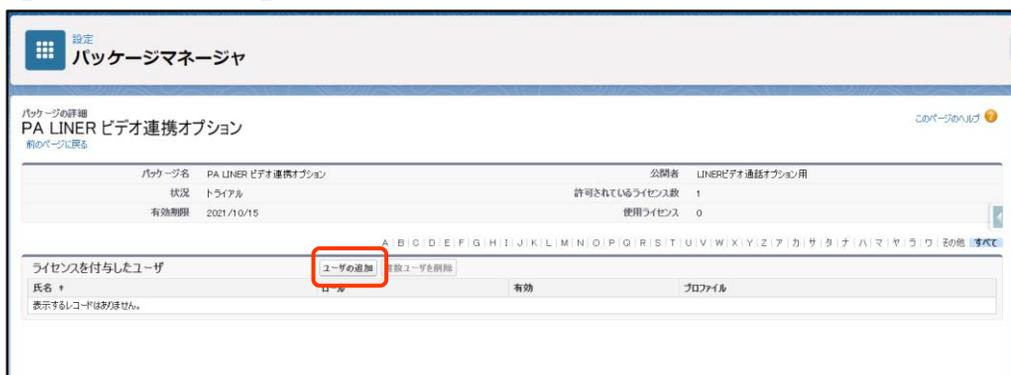
9. ビデオ通話オプションの設定(有料)

2. ライセンスを付与する

1. インストール済みパッケージをクリック
2. 右のインストールパッケージ一覧より、「LINERビデオ通話オプション用」の「ライセンスの管理」をクリック



3. 「ユーザの追加」をクリック



4. ユーザの追加をクリックし、利用ユーザにチェックを入れて、「追加」をクリック



9. ビデオ通話オプションの設定(有料)

3. 権限セットを付与する

1. 権限セットをクリックする
2. 「PA LINERビデオ通話オプション」をクリックする



2. 「割り当ての管理」をクリックする

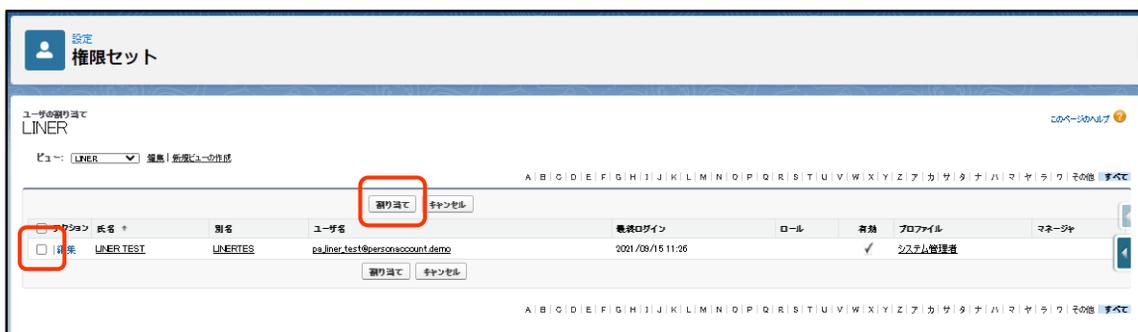


3. 「割り当てを追加」をクリック



9.ビデオ通話オプションの設定(有料)

4. 対象となるユーザを選択して、「割り当て」をクリック



3.ビデオ通話オプションを確認する

1. 1on1チャットに、カメラマークの追加を確認

